

M-AUDIO

日本語

キーボード・コントローラ・シリーズ

クイック・スタート・ガイド

M-Audio Keyboard Controllerシリーズ クイックスタートガイド

M-AudioのMIDIコントローラはクラスコンプライアントなため、Windows XPまたはMac OS Xでお使いになる場合はドライバのインストールが必要なく、MIDIコントローラをUSBケーブル（同梱）でコンピュータに接続するだけでお使い頂けます。

Windows環境では、同時に2つ以上のアプリケーションでMIDIコントローラを使用する（併用）場合、以下の手順に従いM-AudioのWindows用ドライバをインストールする必要があります。*

*大容量のSysEx（システムエクスクルーシブ）メッセージをお使いになる場合も同様にドライバをインストールすることをお勧めします。

Windows XPでのインストール方法

注意：MIDIコントローラをコンピュータに接続する前に、必ずドライバのインストーラを先に実行して下さい。以下の手順に従い、接続の指示があるまでMIDIコントローラをコンピュータへ接続しないで下さい。

1. MIDIキーボードコントローラシリーズ・ドライバCD-ROMをコンピュータのCD-ROMドライブに挿入します。
2. ダイアログが自動的に表示されインストーラが起動します。自動的に起動しない場合はスタートメニューから「ファイル名を指定して実行」を選択し「参照」をクリックします。「ファイルの参照」でCD-ROMドライブのKeyboard Controller Seriesを選択します。
3. 画面の指示に従い、言語（日本語）と製品名を選択します。製品名を選択して「インストール」をクリックすると必要なファイルがコピーされます。
4. 画面の指示に従いドライバのインストールを続けます。
5. インストール中に「ログテストに合格していません」というメッセージが表示されますが「続行」をクリックしてインストールを進めて下さい。
6. ドライバのインストールが完了したら「完了」をクリックします。
7. 付属のUSBケーブルを使用してコンピュータのUSB端子にMIDIコントローラを接続して電源をONにします。
8. 電源が入ると新しいMIDIコントローラがWindowsにより検知され「新しいハードウェアの検出ウィザード」が開始します。
9. 「ソフトウェアを自動的にインストールする」を選択し「次へ」をクリックします。
10. インストールの完了画面が現れたら「完了」をクリックしてインストールを終了します。MIDIコントローラでデバイスドライバをインストールする場合、「新しいハードウェアの検出ウィザード」が再び現れることがあります。（9）に戻り、同じ手順でインストールを完了します。
11. 「新しいハードウェアの検出ウィザード」が終了すると、「新しいハードウェアの検出ウィザードの完了」画面が現れ、システムトレイに「新しいハードウェアがインストールされ、使用準備ができました。」というメッセージが表示されます。

MIDIコントローラの接続

MIDIコントローラは、コンピュータとUSBケーブル1本で接続でき様々なMIDIアプリケーションで使用することができます。コントローラに装備されているMIDI端子は、外部機器とのMIDIデータの送受信（製品仕様依存）を可能にし、コントローラがUSBケーブルでコンピュータに接続されていない場合は、MIDIハードウェアをコントロールすることができます。MIDI出力端子は、データを受信するMIDI機器の入力端子に接続します。通常、MIDI出力端子からは操作しているコントローラのデータが送出されています。USBからのMIDI OUTに対応するファンクションキーを同時に押しとUSBからのMIDI OUTモードに切り替わり、USBで受信したデータをMIDI OUTから送出してUSB-to-MIDIインターフェイスのように使用することができ、コントローラとしてだけでなくMIDI I/Oボックスとしても使用できます。

入力端子やデジタルフォーマットについての詳しい説明や使い方については、キーボードコントローラシリーズ・ドライバCD-ROMに含まれる各製品のユーザーマニュアルをご参照下さい。

サポート/追加情報

M-Audioのウェブサイトには定期的なドライバアップデートやその他の有効な情報が更新されています。ドライバ、ニュース、FAQ、テクニカルサポートなど様々な情報が満載のM-Audioのウェブサイト www.m-audio.jp にアクセスしてご確認ください。

保証規定

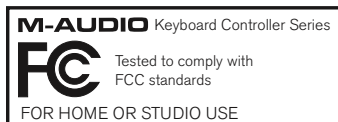
エムオーディオでは安全上のご注意に基づいて適切に使用されている場合に限り、本製品をお買い上げいただいた日より一年間は保証期間となり修理は無償で行います。しかしながら、不適切な使用方法による破損の場合、ご購入者が所有していない場合、エムオーディオでのユーザー登録がお済みでない場合などは保証の対象となりません。但し、電源アダプタやケーブルなどの付属品は、適切な使用の結果不具合が生じた場合でも保証対象には含まれません（初期不良の場合は除く）。お使いの製品に対応する保証規定はwww.m-audio.jp/warranty でご覧ください。

エムオーディオへ製品を送付する場合には、事前にエムオーディオのRA（Return Authorization）番号を取得する必要があります。製品のRA番号を取得するには、エムオーディオへご連絡頂ければ、エムオーディオのカスタマーサービスが症状などをお伺いしエムオーディオへ製品の送付が必要と判断した場合にRA番号を発行させていただきます。製品のRA番号を取得後、具体的な症状や送付理由を書面に記述し、製品を保護する安全な梱包を施した上、外装パッケージにRA番号を明記しM-Audioまで送付下さい。製品の修理には発送時の送料、返却時の送料と発生し得る手数料はご購入者の負担となります（初期不良の場合は除く）。

ユーザー登録：エムオーディオへお問い合わせ頂く場合には、エムオーディオでのユーザー登録を完了しなければ製品保証や技術的なサポートを受けることができません。ユーザー登録を行うには、次の2つの方法があります。環境に合わせた方法でユーザー登録を行って下さい。1.) コンピュータで（一般的なWebブラウザ）エムオーディオWebサイトへアクセスできる方：エムオーディオ オンラインユーザー登録ページ <http://web.m-audio.jp/register/> にて、必要事項を入力して送信して下さい。2.) 携帯電話でエムオーディオWebサイトへアクセスできる方：エムオーディオ モバイルサイトのオンラインユーザー登録ページ <http://web.m-audio.jp/mobile/> にて、必要事項を入力して送信して下さい。（注意：ユーザー登録完了の御案内は行っておりませんのでご了承下さい。）



© 2006 Avid Technology, Inc. 無断複写、転載を禁じます。製品の特徴、仕様、システム環境条件、在庫状況は予告無く変更になる場合があります。AvidとM-AudioはAvid Technology, Inc.の商標または登録商標です。ここに記載されているその他全ての商標または登録商標はそれぞれの所有者に属します。



静電気放電（ESD）や電磁波（Fast Transient）は製品に一時的な誤作動を引き起こす可能性があります。正常に動作するまで電源スイッチON/OFFの切り換えを繰り返して下さい。

警告：本製品には鉛を含む化学物質が含まれます。癌や出生異常、その他生殖への危害の原因となる物質として米国カリフォルニア州で知られています。ご使用の後には手を洗って下さい。

M-AUDIO

www.m-audio.jp

060721_KybrdCntlr_QSG_JP03